

2010/12/10



日本セーリング連盟 IRC 委員会

2011年度 IRC 証書「更新」についての ご案内

今年も 早くも 年の瀬を迎えることとなりました。

今年度も 久しぶりのロングレースで話題を呼びました「沖縄—東海レース」をはじめ IRC レーティングシステム採用によるレースが各地に拡がり、IRC 証書の発行も 皆さまのご支持により2010年度には、270隻の登録と 330枚の証書発行に達するほど普及致しました。この数値は8月現在で 世界で8番目の登録数になり、今年度の登録艇の増加数は 世界で2番目の増え方になりました。

2006年より日本セーリング連盟で IRC レーティングシステムの導入が始まり、すでに 5年を経過しました。例年の IRC コングレス(トルコ イスタンブール開催)にも 技術系の角レーティングオフィース担当と長谷川 IRC 事務局担当の2名を派遣して 会議と 同時に併設された計測員講習会に参加いたしました。参加委員は日本における IRC の運用の報告も行い、また 組織に対しては一層の運用の改善を求めました。

また 今年度は IRC オーナーズ協会の新会長に就任された斜森氏(カラス オーナー)が kongress に参加されました。斜森氏の参加は IRC ルールにあります IRC 会議の「議決権」の行使にあります。つまり IRC のルールの運用に関して、その国の登録数に応じて議題への議決権(日本は3票を持っています)を行使できるものであります。その為にも IRC オーナーズ協会の代表の参加というのは IRC ルールの運用を「オーナー自らが決める」と言う IRC の基本コンセプトに基づく 非常に重要な権利でもあり、斜森氏の参加は その意味でも非常に意義のあるものでした。

我々IRC 計測委員会と致しましては IRC オーナーズ協会と共同して 来年度も 国内で IRC レーティングシステムの利用が 皆様の満足に繋がるように一層の拡充を図っていきたいと考えております。

さて 本題ですが、本年度に発行されました2010年版 IRC 証書は 来る2010年12月31日に有効期限を迎え、来年度の使用に関しては2011年版への「更新」の手続きが必要になっております。

今回 「更新」についての必要書類をお送りいたします。更新申し込み書や その説明書を良く確認

いただき、必要事項を記入の上「更新申し込み書」を お送りください。

また 2011年度版の IRC ルールは IRC の HP(<http://jsafirc.com>)に 既に掲載しております。変更点もあり、内容も整理されて見やすくなっております。レースを楽しむのには非常に重要な権利と義務も内容として含んでおります。併せてご確認くださいませようにお願い申し上げます。

今回 証書の更新についてのご案内として 本状をお送りいたしました。
これらをご参照の上 2011年度版への「更新」の手続きを お願い申し上げます。

今回 同封する書類は下記の通りです。ご確認ください。

- ① IRC 申込書 (JSAF申込み書)
- ② 更新申告書 (IRC 更新申告書)

また「変更」のある場合には変更申請書が必要です。
(変更事項がある場合の必要書類で これはIRC の HP からダウンロードで取得ください)

○申し込み方法

手続きとしては IRC ホームページ(<http://jsafirc.com>)を開いて頂き、「申請手順」の欄「更新」の欄をクリックして頂けると 更新に関連する手順が表示されますが下記に手順を解説致します。

① IRC証書申込書

申請の内容の“更新”の欄を○で囲んで 他の必要事項を記入
外洋加盟団体事務局 または JSAF事務局へ お送り下さい。
(JSAF事務局 FAX 03-9481-0414 E-Mail head@jsaf.or.jp)

② 更新申告書 (リバリレーションシート 翻訳版)

・IRC更新申告書で 住所、氏名等の記載が異なる場合は 更新申告書 署名欄 空白部分に記載をお願い致します。

外洋加盟団体事務局 または JSAF IRCレーティングオフィスへ お送り下さい。
(JSAF IRCレーティングオフィス E-Mail info@jsafirc.com)

ご注意:

- ①エンドースド証書の場合。これは計測員の計測を経た厳格な証書である為、証書記載の数値より大きいセールを新しく作製されたり、船体重量が変わる装備の変更をされたりした場合は セール計測員や計測員による「計測」が必要になり、変更申請が必要です。
- ②ノーマル証書におきましても 新しくセールを作製されて 証書記載の数値より大きくなったり、船体の改造を行ったり、リグの寸法を変更したり、搭載物を新たに積んだり また 降ろそうとしている場合は 必ず「変更申請」が必要になります。

更新時期の「変更申請」は費用が掛かりません。公正な証書の発給を進めるためにも、また 無駄な出費を抑えるためにも 更新時期の変更申請を お勧めいたします。

○証書発効までの流れと 取得までの時間についての ご説明

JSAF事務局で受け取った申込書と更新申告書は 事務局でJSAFの登録を確認してから IRCレーティングオフィス(RO)に送られます。ROでは 誤記や記載漏れ 及び 記載内容等をチェックして、RORC(イギリス)のレーティングオフィスの方に申請を行い、証書の作成を待ちます。

証書がRORCで作成されて データーが送られてきますと 再度 レーティングオフィスで 申告の内容と見比べて 数値や内容のチェックを行います。内容に問題が無ければ JSAF事務局から請求書(規定の更新費用 HP 表示 2010年度と同額)と共に 証書を発送いたします。

このような経緯を経るため 通常 申し込みから(申告書到着日より) オーナーの皆様の手元に届くまでには 上記の手続きを経て 凡そ 3-4週間ほどの時間で 新 IRC 証書が発行されてオーナーの手元に届きます。

勿論 委員会では 発行までの時間短縮に努めますが、例年 シーズンの初めには申し込みが殺到して 作業が集中します。なかなか皆様の早期の発給の要望に応えられない場合もあります。

その為にも 早期の申し込みに向けて皆様の ご協力を 何卒 宜しくお願い申し上げます。